

開催日時	2018年5月9日(水) 10:00-17:00
カテゴリー	IT基盤構築・維持・管理 <b>専門スキル</b>
講師	澤橋松王 氏 (キンドリルジャパン合同会社 執行役員 最高技術責任者 ) チーフアーキテクトとして数々のクラウドプロジェクトのRFP作成を支援。IBMのクラウドサービス立ち上げを推進。 2021年9月より現職。 日本情報システム・ユーザー協会 非常勤講師 個人事業主 (作家) 主な資格: TOGAF9、The Open Group Distinguished IT Architect
参加費	J U A S 会員/ITC : 33,000円 一般 : 42,000円 ( 1 名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (日本橋堀留町2丁目ビル2階)
対象	IaaSクラウドサービス利用を検討しているユーザー企業のご担当者 <b>中級</b>
開催形式	講義
定員	24名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
ITCA認定番号	ITCC-CPJU9296
ITCA認定時間	6

## 主な内容

### <受講者の声>

- ・ 実例などのケースを交えた内容はわかりやすかった。
- ・ 改めて細かい部分で認識すべき事項が明確化できたので良かった。
- ・ クラウドの基礎の部分から解説をいただき大変助かった。
- ・ RFPの作り方について汎用性のある説明をいただいたため。  
自社での経験今後の取り組みと内容がマッチしていた。
- ・ 期待していた以上にテクニカルな内容も学ぶことができた。業務にすぐに活かせる内容だった。

### <内容>

#### 第1部 クラウドがもつ性質を明らかにする

- ・ 機能的な性質  
IT資源サービス／ネットワーク／ツール／サポート等
- ・ 非機能的な性質  
可用性／拡張性／柔軟性／セキュリティ等

#### 第2部 アプリケーションの性質を明らかにする

- ・ System of EngagementとSystem of Record
- ・ サーバの配置について
- ・ ネットワーク遅延の問題
- ・ グローバル化への対応
- ・ 災害対策 (DR) の考え方
- ・ 移行方法

#### 第3部 要件の抽出方法

- ・ SCN手法 (Strategic Capability Network 米IBMが開発した戦略策定手法) を活用した

ビジネスゴールからIT要件の導き出し

#### 第4部 効果的なRFPの書き方

- ・ IT要件の分類
- ・ 目指すべきアーキテクチャ（インフラビューと運用ビュー）
- ・ 要求文書

#### 第5部 RFPサンプルの解説